

# 石川舗道（株） 環 境 行 動 計 画

平成20年5月23日

## 取 組 方 針

石川舗道株式会社は、長年地域発展のため道路建設に従事してまいりましたが、一事業者として地球温暖化防止や循環型社会づくりの責務を認識し、この恵まれた環境をすこしでも多く、すこしでも長く将来に残すため全社をあげて以下の取り組みを推進してまいります。

- ① 事業活動中での省エネルギー
- ② 廃棄物の削減
- ③ リサイクルの推進

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成20年 5月23日

石川舗道株式会社

代表取締役社長 堀 伸市

### 3 環境負荷の低減目標

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、43期（H.19.8～H.20.7）を基準として45期までに5%（Kg・CO2/百万円）削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"><li>① 冷房温度（28度）と暖房温度（20度）を厳守する</li><li>② 昼休みの消灯、人のいない部屋の消灯を徹底する</li><li>③ アイドリングストップを徹底する</li><li>④ 暖気運転を最小限にする</li><li>⑤ 急発信、急停止をしない</li><li>⑥ 不要な荷物は積まない</li><li>⑦ 車両の点検を定期的に行う</li></ul>
目標一2	廃棄物の排出量（売上高当たり）を、44期（H.20.8～H.21.7）を基準として46期までに3%（トン/百万円）削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"><li>① 廃棄物は分別して出す</li><li>② 使用済み用紙の裏面を利用する</li><li>③ シュレッダーの使用は機密書類に限定する</li><li>④ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する</li><li>⑤ 電子メールを活用する</li></ul>
目標一3	水の使用量（売上高当たり）を、43期（H.19.8～H.20.7）を基準として45期までに3%（m3/百万円）削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"><li>① 蛇口はこまめに閉める</li><li>② トイレの水を流すとき大と小を使い分ける</li><li>③ ホース類に手元コックをつける</li></ul>

#### 4 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、社長を委員長とする環境活動委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。